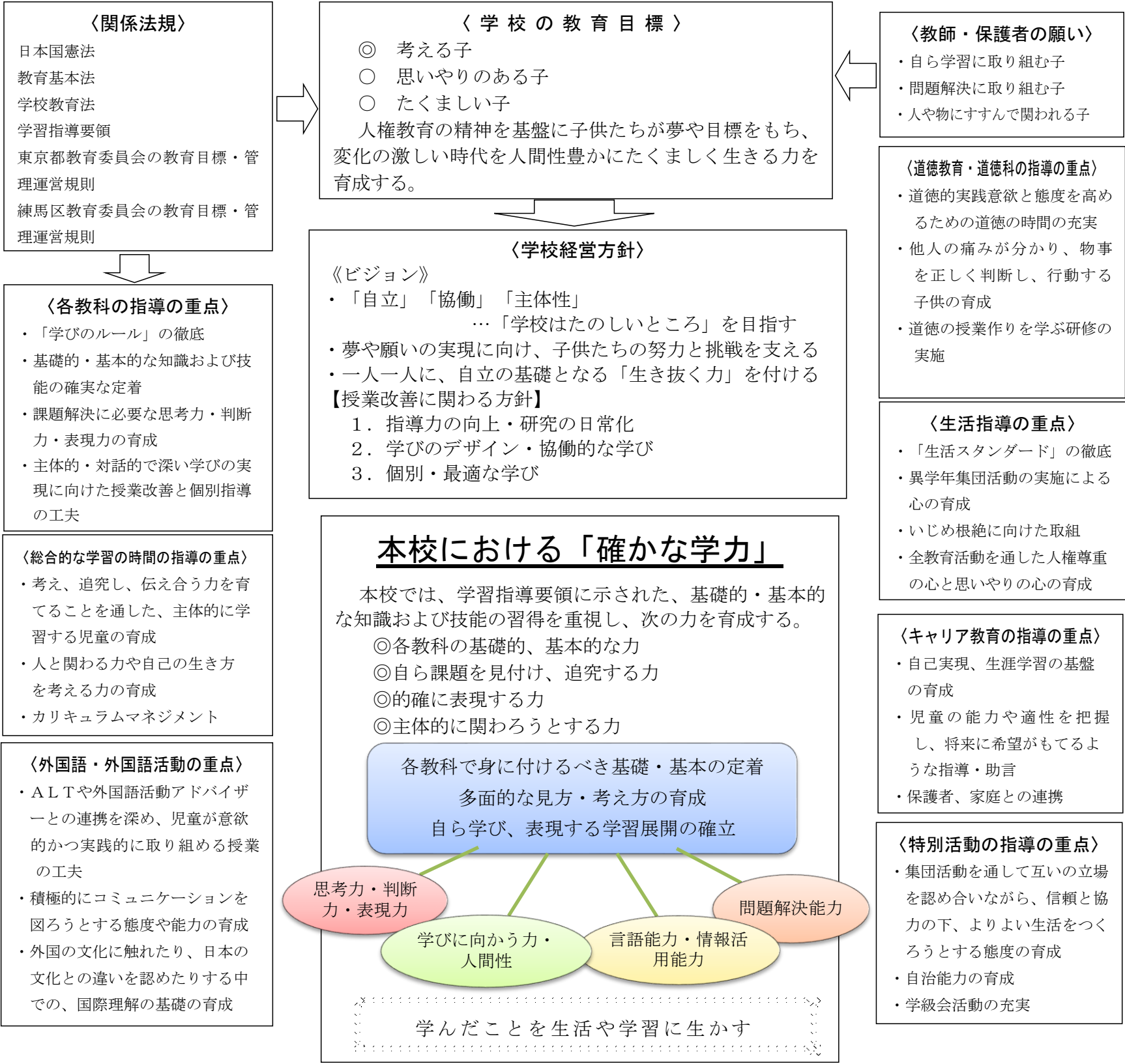


令和7年度 授業改善を図るための全体計画

練馬区立橋戸小学校



本校の授業改善に向けた視点					
指導内容・指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内研究や研修における工夫	評価活動の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫	小中一貫教育
○学習規律（「学びのルール」）の徹底 ○体験的な学習、課題解決学習 ○発展学習、補充学習等の学習開発と教材開発 ○算数習熟度別指導の実施 ○学力向上支援講師の活用 ○学校支援コーディネーター、学校図書館管理員等との連携 ○合同授業、交換授業	○授業時数の確保と充実に向けた工夫 ○学校農園や花壇を生かした体験的な授業の実践 ○外部講師や地域人材の積極的な活用 ○「地域未来塾」による、個人面談中の学習支援教室の実施	○「すすんでコミュニケーションを図る児童の育成～授業づくりを通して～」を研究主題として、外国語活動・外国語科を中心とした校内研究の実施 ○研究授業や研修を通じた指導力の向上 ○日常のOJTによる若手教員の支援と授業研究	○評価規準に基づいた形成的評価 ○学習カード等を活用した自己評価 ○外部評価や内部評価、保護者アンケートによる授業改善	○家庭での学習習慣の確立に向けた働きかけ ○保護者、地域との連携（町たんけん、学習支援教室等） ○道徳授業地区公開の実施 ○学校公開、授業参観の実施 ○近隣の幼稚園との連携（北大泉・白菊幼稚園児との交流活動） ○地域行事への参加と活用	○中学校校区别協議会における情報交換・共有 ○「小中一貫教育の取り組みプログラム」の充実 ○三原台中学校体験授業への参加 ○三原台中・大泉北中・八坂中の学校説明会、クラブ体験活動